

2023年5月度 関西ゴルフ連盟 男女月例競技会

期 日 女子：2023年5月2日
男子：2023年5月15日
場 所 高室池ゴルフ倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
- 規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
 - 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G - 6』を適用する。
ただし、第 9 番から 10 番への移動および委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。
また、キャディーが乗用カートに乗ることは認められる。
- 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰；
 - そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。ローカルルールの違反の罰：一般の罰。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、カート無線と1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、カート無線と短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はカート無線と1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則 5.7b 参照。)
- 動かさない障害物と白線で結んだ区域は、1つの異常なコース状態として扱われる。

競技の条件

- ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. タイの決定

3位までにタイが生じた場合は、以下の順で順位を決定する。

10番～18番ホールの合計スコア⇒13番～18番ホールの合計スコア⇒16番～18番ホールの合計スコア⇒18番ホールのスコア⇒4番～9番ホールの合計スコア⇒7番～9番ホールの合計スコア⇒9番ホールのスコア⇒委員会によるくじ引き。

3. 競技終了時点

成績表が KGU ホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。

4. プレーの進行（男子のみ）

プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。

①前半9ホールのプレー所要時間が2時間30分以上

②且つ、先行組より15分以上遅れた場合

上記の違反はその組全員に1打罰とし、前半の最終ホールに罰打を付加する。ただし、委員会が特別に認めた場合は除く。

5. コールオン方式

パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にあるすべての球の位置をマークして拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーがその球を拾い上げて良いとの許可を先行組に与えたものとみなす。

注 意 事 項

1. 使用ティーマーカーは男子、女子ともに黒コンペティーターとする。
2. 打球練習場での使用クラブは飛距離220ヤード以下のものに限る。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

一般社団法人 関西ゴルフ連盟
競技委員会